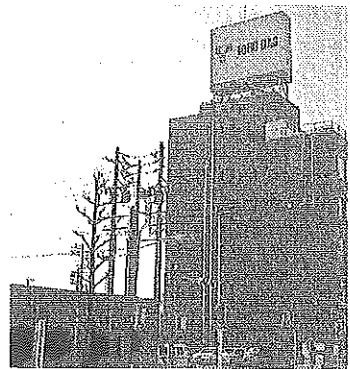


# 中部 民間開発

## 東邦ガス 中村営業所 店舗が一時



移転する中村営業所

所(名古屋南区)に移転・統合するとともに、同営業所1階の販売店「エコーイプラス中村店」を一時的に移転することを明らかにした。現在の店舗での営業は28日まで。現在の立地での営業再開を示唆していることから、現施設の建て替えを検討しているもよう

用途地域は商業で、建ぺい率80%、容積率400%。名古屋市中心部を東西に結ぶ幹線、大閘通(主要地方道名 古屋津島線)に面し

**所見**  
専用店舗が

## 積水 道の駅隣接地にホテル建

【岐阜県高山市】大手住宅メーカーの積水ハウス(大阪市北区)とアメリカのホテル大手のマリオット・インターナショナル(米メリランド州)が「道の駅」に隣接した土地に、宿泊に特化したロードサイド

型ホテルを建設するプロジェクトで、高山市内での開発地が明らかになった。高山市庄川町猿丸地内で東海北陸自動車道庄川インターチェンジの南側の土地に建設する。

事業は、合同会社ニューツーリズム・トップベース1号(東京都新宿区四谷2ノ9ノ15)が担当する。

庄川町の建設用地は、1478平方メートル。同所に建設するフェアフィールド・バイ・マリオットホテルの規模は、鉄筋コンクリート造4階建て延べ2818平方メートル。総客室数は64室となる。設計・施工は積水ハウスが担当し、6月に着工、約1年間で完成を目指す。これは、道の駅を拠点として提供される。

岐阜県内では、同美濃市の「美濃」に4階建て延べ2700平方メートル(53室)、古く今伝授の里や3階建て延べ3000平方メートル(85室、美濃加茂のかも)に3階建て1200平方メートル(85室)の規模を有している。

### 愛知県

## バイオス小牧など5件 都計審が位置承認

愛知県建設部は4日、バイオス小牧など5件の民間特殊建築物の位置について、2018年度第2回都市計画審議会に諮り、承認を得た。

対象案件は▽バイオス小牧(名古屋市中区東横1ノ10ノ24)の小牧バイオガス発電所▽神谷商会(名古屋市中村区千成通6ノ16)の神谷商会飛鳥リサイクルセンター▽ビオクラシックス

バイオス小牧は、メタン発酵バイオガス発電事業を行う施設を新設する。敷地北側に建設する前処理棟の規模は、鉄骨造2階建て延べ900平方メートル。前処理棟に破碎選別機や脱水機を配置する他、処理前・処理後の保管場所を設ける。敷地内には、水処理施設や発酵タンク(2基)、消化液タンク(1基)、酸発酵槽

ワメディカル(大府市横根町坊主山1ノ141)の廃棄物処理施設▽加山興業(名古屋熱田区南一番町15ノ5)の豊川営業所焼却炉施設の5件。

バイオス小牧は、メタン発酵バイオガス発電事業を行う施設を新設する。敷地面積は3302平方メートル。破碎処理能力は1日当たり392トンの建設地は飛鳥村木場1ノ3他。

神谷商会の飛鳥リサイクルセンターは、飛鳥村木場1丁目目で産業廃棄物処理施設を新設する。敷地面積は3302平方メートル。破碎処理能力は1日当たり392トンの建設地は飛鳥村木場1ノ3他。

ワメディカルは、産業廃棄物焼却施設の更新に際し、焼却施設の処理能力向上と処理品目を追加するため、既存棟の南西側に新棟を増築する。増築規模は、増築棟Iが鉄骨

### その他

半田(半田市吉田町1ノ60)のバイオガス発電所▽ワト

バイオス小牧は、メタン発酵バイオガス発電事業を行う施設を新設する。敷地面積は3302平方メートル。破碎処理能力は1日当たり392トンの建設地は飛鳥村木場1ノ3他。

神谷商会の飛鳥リサイクルセンターは、飛鳥村木場1丁目目で産業廃棄物処理施設を新設する。敷地面積は3302平方メートル。破碎処理能力は1日当たり392トンの建設地は飛鳥村木場1ノ3他。

ワメディカルは、産業廃棄物焼却施設の更新に際し、焼却施設の処理能力向上と処理品目を追加するため、既存棟の南西側に新棟を増築する。増築規模は、増築棟Iが鉄骨

## 解体情報

①用途・規模②事業主③施工者④工期

【愛知県豊川市】

▷Aコープ一宮店店舗解体工事(豊川市一宮町錦101) ①店舗、平屋1400平方メートル②ひまわり農業協同組合(豊川市)③武仙(豊川市)④2018年10月15日～12月28日

▷ひまわり農業協同組合八幡支店加工センター解体工事(豊川市八幡町亀が坪24ノ1) ①倉庫、平屋497

造3階建て延べ1378平方メートル。燃料貯留庫が鉄骨造平屋16平方メートル。建設位置は大府市横根町坊主山1ノ141。

加山興業の焼却炉施設は、既設焼却炉施設の更新に際し、処理能力の向上と敷地を拡張する。北側の既存施設(3棟のうち中央部の焼却炉棟のみを残し、既設を解体。南側の敷地を拡張し、焼却炉棟を新設する。焼却炉棟の規模は、鉄骨造5階建て延べ1393平方メートル。新焼却炉には焼却炉の他、ガス化炉(3基)などを配置する。また、既設焼却炉棟の東側に廃油ヤード(鉄骨造平屋20平方メートル)、市道大崎門南千両二丁目線に面した出入り口部に受け付け棟(鉄骨造2階建て延べ67平方メートル)も新築する。建設位置は豊川市南千両町2ノ1他。